

フューチャーデザインラボ

DAY1

尾張旭市の現在地を知ろう！

1 オープニング(はじめに)

フデラボは、新たな都市計画マスタープランの策定をきっかけとして、地域の魅力を高めるためのアイデアを出し合いながら、「まちの将来の姿」を地域のみなさんと一緒に楽しく考えるワークショップです。

冒頭の市からの挨拶では「アンケート結果からは見えないみなさんの考えを聞かせてください」「市はみなさんのお住まいの地域の将来についてのご意見や思いなどを聞き、そこから得られたキーワードなどを計画に活かしていきたい」とお話しました。

また、フデラボの参加を通して「楽しい、楽しかったと感じてほしい」「みなさんの住むまち、地域の魅力を再発見してほしい」「みなさん同士につながりが生まれてほしい」といった、市の思いもお伝えしました。

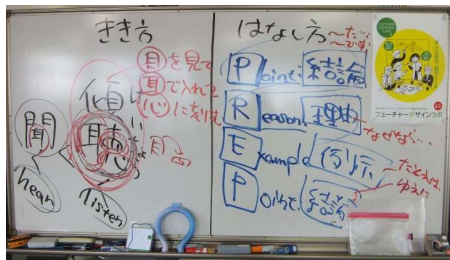
2 アイスブレイク(ときほぐし)

フデラボの進行は、まち楽房有限会社代表取締役、名城大学非常勤講師の TAKEZO（タケゾー）さんです。

参加者のみなさんの緊張をほぐすことと、関係性を構築するためにアイスブレイクをしました。

はじめに、くるま座形式に並べられたイスに座り、隣同士の方と自己紹介やフデラボに参加したきっかけなどを語り合い、途中で席をシャッフルして他の方とのコミュニケーションや、言葉を交わさずにジェスチャーで誕生日順に並ぶなどのゲームを行いました。

また、TAKEZO さんからコミュニケーションの基本となる“聴き方”と“話し方”のコツを教えてくださいました。



3 ガイダンス(尾張旭市の現在地を知ろう！)

グループワークの前に、「尾張旭市の現在地を知ろう！」をテーマに、市より①尾張旭市の成り立ち、②都市計画と都市計画マスタープランについて、③総合計画と都市計画マスタープランについて、④データで見る尾張旭市の特徴、⑤市民アンケートの結果を説明しました。

自分のまちのことを楽しく考えていくために、尾張旭市全体のことや、自分が住んでいる地域について詳しく知るきっかけとなりました。



4 グループワーク(現在地ってどんな感じ?)

グループワークでは、ガイダンスで聞いた内容や普段の暮らしの中で、気づいたことや感じたことを付箋紙に書き出し、グループのみなさんと共有しました。グループの中で共通する意見もあったため、カテゴリーに分け、グループとしての意見をまとめました。



◆各グループから出た意見やキーワードのとりまとめ

人口動態と若者の移動
昼間人口が少ない／転出した若者が戻ってくることに期待／人口推計で R2～R7 がピークで減少傾向である事がわかった／10 代後半以降の若者が転出していることが分かった／子どもの減少
定住と転入の傾向
40 代の転入は多い／住み続けたいと思う人が多い／子育て世代の転入が多い／持ち家が多いが、市の大きさを考えればちょうど良い／準工業地域に住宅が多く建築されている／住み続けたい意向が多い
商業施設と買い物環境
他市に買い物客が流出。確かに買い物が出来ない／買い物を市外でしている／食品は市内で買えるが、洋服は市外／買い物に困る地域がある／歩いて買い物に行きにくい／市内で買い物ができる大きなスーパーを作る
公共施設とインフラ
近隣で利用しやすい（歩いて行ける）集会所が便利／公民館が多く賃料が安価／公園にトイレがないところがある
防災と安全
地盤が強い。その分救助が来ない？／災害地域への連携大丈夫？／災害の心配は他より少ない／なだらかな地形で山・崖は少ない／空き家の数が多いが、危険性は低い／災害のリスクが他の市町と比べ低い
環境と緑地
緑が多い／森林公園が愛されていることが分かった。カフェがあったら若者が増えそう／森林公園の散歩は怖い／自然・森林公園は守るというか、活かしたい／緑と公園が多いところが好き／河川敷の芝が綺麗
文化と伝統
文化・伝統を大切にしている人が多い／棒の手／町名のいわれの名札／街路毎の緑や花の状況写真コンテスト／古い集落、ゾーンの保存／自然発生的に出来た生活道路
市民の活動とコミュニティ
市民のスポーツ大会をもっとすすめる／市の楽しいイベントが多い（民間のものは少ない？）／人柄が良い。住みやすさは人間性を作る／自治会町内会、参加しない、若い人が増えた
教育と子育て環境
子育ての環境が整っている／保育園はたくさんあるが待機児童も多い。もっと受け入れ先が必要／子どもが育ちやすいまちという共通の願い／子育て支援のお金は名古屋の方が良い
健康と福祉
介護をしている家庭／誰もが…は元気な人の目線？／バリアフリーという言葉は聞こえが良く好きではない／高齢者施設が少ない／老後の住みやすさ希望。移動に使える無料パス
治安と安心
治安よく住みやすい／三郷駅周辺は軽犯罪が多いはず／治安が良いとはいえ警察署があってもいいと思う／安全安心を求める人が多い／防災、防犯を求める人が多い
交通と移動手段
鉄道、バスが便利／車が必須？／車がなくなった時、移動に使うあさび一号は、短時間で行けるルートに／あさび一号のカバー率は高い、本数が少ない、通勤に使えない／川や鉄道をまたぐ南北移動で渋滞が困る

5 グループ発表＆全体共有

各グループで話し合った結果をみなさんの前で発表してもらいました。



どのグループも、たくさんの意見を付箋紙に書いていただきました。主に、「尾張旭市は緑が多い」、「住みやすいまち」、「住み続けたいまち」、「災害リスクが少ない」などの意見がありました。

6 ひとことアンケート

フデラボの最後に、参加者みなさんにひとことアンケートを実施し、参加してみて感じたことなどを答えていただきました。その中の一部の意見をご紹介します。

- ・尾張旭市の色々な情報を得た。自然・文化・（交通）移動利便性がポイントに感じた。
- ・尾張旭市の隠れた良いところ、悪いところが分かり、それをグループで話すことができ、おもしろかったです。
- ・森林公園が愛されていることと、尾張旭には住みやすさ安心感があることを知ることができた。
- ・自分の街なのに意外と知らない事も多いと思った。くるま座のゲームがおもしろくて緊張感がやわらぎますね。
- ・小人数とはいえ尾張旭市の事を考える人同士で話が出来たのは良かったと思います。
- ・尾張旭市について、データで知ることができたことだけではなく、参加されたみなさんの身の回りのこと、生の声で話しあえてよかったです。

etc

7 フデラボの今後のスケジュール

DAY1	今回	DAY2	次回	DAY3	次々回	DAY4	
7月27日(土)		8月24日(土)		10月5日(土)		11月16日(土)	
午前 9:30～12:00 頃		午前 9:30～12:00 頃		午前 9:30～12:00 頃		午前 9:30～12:00 頃	
尾張旭市の現在地を知ろう！		わたしの地域って？魅力や課題再発見！		未来を描こう！デザインゲーム		ワクワクする未来みんなで実現！	

お問い合わせ

尾張旭市役所 都市整備部都市計画課都市政策係
電話番号：0561-76-8156（直通）
E-mail :tokei@city.owariasahi.lg.jp

